学年	中学１年	教科	国語	科目	書写	単位数	1
教科書名		新しい書写一・二・三年 （東京書籍）		副教材名	新しい書写硬筆練習帳　一年用		
コース・クラス		中高一貫					

Ⅰ．目標

・基本的な執筆姿勢と筆使いを身に付けたうえで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを理解して楷書で書くことができる。

・日常生活において、場面に応じた書き方ができる。

Ⅱ．授業のねらい

・手本を見て、適切な筆使いや構成、文字の特徴をとらえて書くことができる。

・日常の実際の場面を想定して練習をする。

Ⅲ．授業の進め方

毛筆、硬筆ともに実技練習を中心として進める。

Ⅳ．学習上の留意点

・毛筆道具、教科書を毎回持参する。

・道具は適切に手入れし、授業に支障をきたさないようにする。

・技能向上のために、自ら考えながら積極的に練習する。

・実際の生活で生かすことを意識して学ぶ。

Ⅴ．定期試験

授業内で学期ごとに１～２回の実技テスト

Ⅵ．評価の方法

実技テスト、忘れ物、取り組み姿勢

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4 5 6 7	ガイダンス 持ち物、評価の説明、基本点画 書き順の知識 楷書 「大志」 「新風」 実技テスト 硬筆	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	以下の点を意識して適切に書くことができる。 ・姿勢 ・筆使い ・墨量 ・字形 ・線質 ・氏名を含めた全体構成 ・硬筆の書き方
二学期	9 10 11 12	楷書 「天地」 「成功」 実技テスト 硬筆 書き初め	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	以下の点を意識して適切に書くことができる。 ・姿勢 ・筆使い ・墨量 ・字形 ・線質 ・氏名を含めた全体構成 ・硬筆の書き方 ・書き初めとして、大字を工夫して書くことができる。
三学期	1 2 3	楷書 「美しい緑」 実技テスト	実技テスト 忘れ物 取り組み姿勢	四文字を適切な配置で書くことができ、氏名まで含めて全体をバランスよく構成することができる。

※　シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。